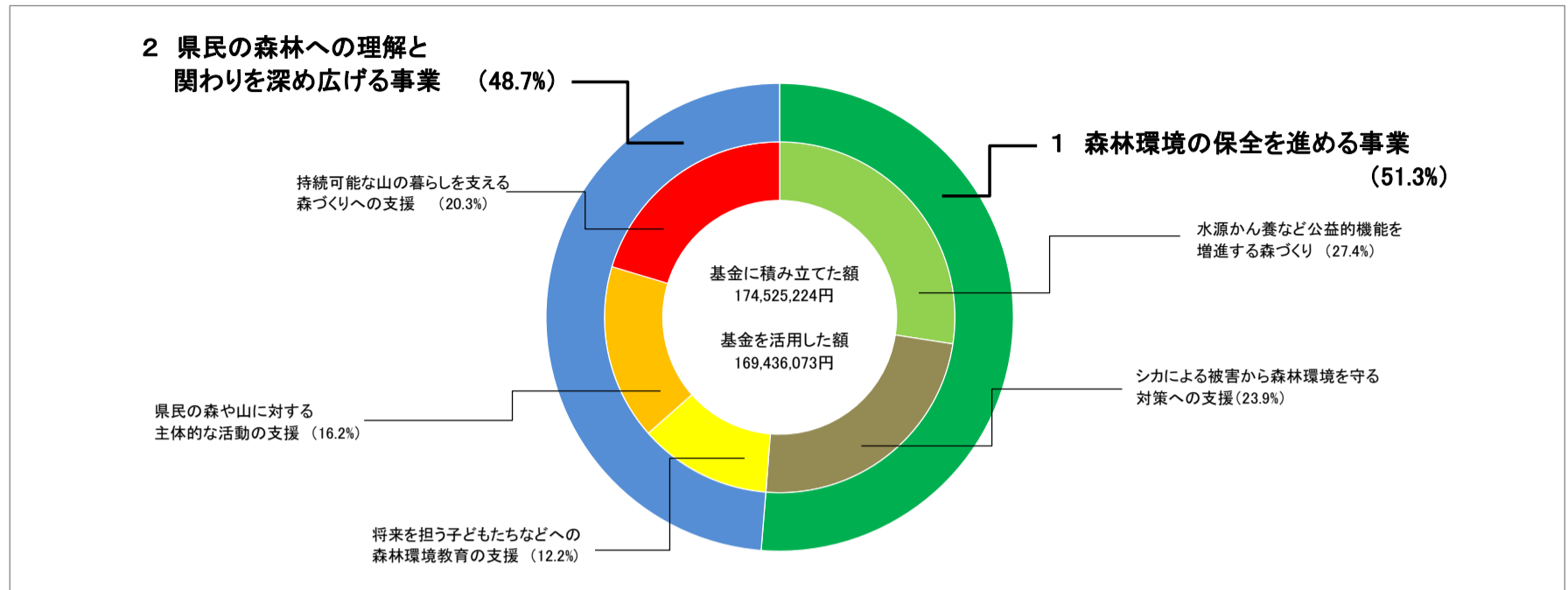


# 令和元年度 森林環境税の活用について（決算額）

参考③

県民の皆様からお預かりした森林環境税で、森林の公益的機能を高めるための間伐や、シカ被害対策などの「1 森林環境の保全を進める事業」と、小中学校などで行われる森林環境教育や「こうち山の日」の取り組み、公共的施設の木質化などの「2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業」の2つの事業を柱に取り組みました。



## [ 内 訳 ]

(一) 一般財源 (入) 繰入金 (財) 財産収入 (寄) 寄附金収入

■基金に積み立てた額		174,525,224円	
積立金	決算額	内容	内訳
森林環境保全基金積立金	174,525,224円	森林環境保全のための森林環境税の経理を区分するとともに、森林環境税による事業を計画的、効率的に実施するため、その税収相当額を基金に積み立てました。	森林環境保全基金積立額 174,525,224円
	(一) 174,462,910円 (財) 52,314円 (寄) 10,000円		・森林環境保全基金造成額 174,462,910円 ・運用益積立額 52,314円 ・寄附金積立額 10,000円

(一) 一般財源 (入) 繰入金 (財) 財産収入

■基金を活用した額		169,436,073円	
事業名(担当課名)	決算額	内容	内訳
<b>1 森林環境の保全を進める事業</b>	<b>86,867,147円</b>		
	(入) 86,867,147円		
(1) 水源かん養など公益的機能を増進する森づくり	46,479,572円		
	(入) 46,479,572円		
①公益林保全整備事業	15,672,800円	水源かん養機能等公益的機能が高い人工林(11~60年生)の保育間伐を推進することで、荒廃森林の発生を防止し、森林の持つ公益的機能が効果的に発揮されるよう森林の整備を行いました。	公益林保全整備事業費補助金 15,672,800円
(林業振興・環境部 木材増産推進課)	(入) 15,672,800円		
②みどりの環境整備支援事業	20,411,520円	CO2吸収機能の高い人工林(11~45年生)の除間伐を促進しました。	みどりの環境整備支援交付金 20,411,520円
(林業振興・環境部 木材増産推進課)	(入) 20,411,520円		
③森林・山村多面的機能発揮対策支援事業	10,395,252円	里山林の保全管理や資源を利用する活動を支援する国の森林・山村多面的機能発揮対策交付金による地域での取り組みを支援しました。	森林・山村多面的機能発揮対策支援事業補助金 10,395,252円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 10,395,252円		
(2) シカによる被害から森林環境を守る対策への支援	40,387,575円		
	(入) 40,387,575円		
④鳥獣被害対策事業費	31,802,675円	ニホンジカの個体数を把握するため、わな猟免許所有者にくくりわなの購入経費を補助し、捕獲を推進しました。	シカ捕獲推進事業費補助金 28,188,475円 指定管理鳥獣捕獲等事業委託料 2,076,400円 シカ個体数調査委託料 1,537,800円
(中山間振興・交通部 鳥獣対策課)	(入) 31,802,675円		
⑤希少動植物食害対策事業	8,584,900円	ニホンジカによる希少野生植物の食害被害を防止するため、現況調査や防護ネットを設置しました。	調査業務委託料 2,110,900円 防護柵設置箇所モニタリング調査委託料 5,247,000円 防護柵設置業務委託料 1,227,000円
(林業振興・環境部 環境共生課)	(入) 8,584,900円		
<b>2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業</b>	<b>82,568,926円</b>		
	(入) 82,568,926円		
(1) 将来を担う子どもたちなどへの森林環境教育の支援	20,725,530円		
	(入) 20,725,530円		
⑥環境学習推進事業	2,888,664円	自然体験活動等の指導者を養成するとともに、地域の青少年育成団体へ派遣します。また、子どもが主体的に取り組む中山間地域活性化のための課題解決体験を支援しました。	自然体験型学習事業 1,772,953円 指導者派遣事業 152,927円 子ども地域学習推進事業 962,784円
(教育委員会事務局 生涯学習課)	(入) 2,888,664円		
⑦森林環境保全事業	1,031,970円	都市部に在住する子どもたちに森林保全の重要性を体験を通じて理解してもらい、森林保全を支援する人材を育成しました。	高校生森林環境理解事業 702,180円 高校生後継者育成事業 329,790円
(教育委員会事務局 高等学校課)	(入) 1,031,970円		
⑧山の学習支援事業	16,804,896円	小中学校が行う森林環境教育を支援しました。	山の学習支援事業費補助金 16,804,896円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 16,804,896円		
(2) 県民の森や山に対する主体的な活動の支援	27,394,396円		
	(入) 27,394,396円		
⑨森づくりへの理解と参加を促す広報事業	15,113,921円	森林への関心の高い方に限らず、幅広い県民を対象に、森林環境税の目的や使いみちなどや森林の大切さなどをPRしました。	森林環境情報誌作成等委託料 5,966,840円 森林環境学習フェア開催委託料 9,080,100円 事務費 66,981円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 15,113,921円		
⑩こうち山の日推進事業	11,404,514円	県民一人ひとりが森林や山を守る活動の重要性に対する理解と関心を深めていただくための「こうち山の日(11月11日)」を中心に、県民が主体となって行う活動を支援しました。	こうち山の日推進事業費補助金 7,229,070円 こうち山の日県民参加支援事業委託料 3,879,464円 インターネットホームページ作成委託料 295,980円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 11,404,514円		
⑪運営委員会等開催費	314,258円	県民意見の反映や森林環境保全基金の透明性を確保するための運営委員会を開催しました。	運営委員会開催等事務費 314,258円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 314,258円		
⑫林業大学校研修事業費	561,703円	森林保全ボランティア活動を行う方を対象に、伐倒作業等や車両系林業機械の操作等に係る研修を実施しました。	林業大学校(短期課程)研修業務等委託料 561,703円
(林業振興・環境部 森づくり推進課)	(入) 561,703円		
(3) 持続可能な山の暮らしを支える森づくりへの支援	34,449,000円		
	(入) 34,449,000円		
⑬木の香るまちづくり推進事業費	33,939,000円	県内の幼稚園、保育園、小中学校、公共的施設の行う木を活用した取り組みを支援しました。また、公共的空間の内外装に県産材を活用した整備を支援しました。	木の香るまちづくり推進事業費補助金 33,660,000円 事務費 279,000円
(林業振興・環境部 木材産業振興課)	(入) 33,939,000円		
⑭木育推進事業費	510,000円	木育を推進するため、市町村等が乳幼児に配布する木製玩具等の購入に要する経費に対して支援しました。	木育推進事業費補助金 510,000円
(林業振興・環境部 木材産業振興課)	(入) 510,000円		